

リーディングDXスクール事業【AIパイロット校】

熊本市立桜山中学校（熊本県）【指定校】

＜校務利用＞ ①評価の設定等 ⑤意見の要約

◆ループリック評価設定のたたき台

- ・ループリック評価を設定するにあたり、指導要録等の文科省WEBから発出された文章を読み込ませ、授業の単元のねらい等をプロンプトとして与え、ループリック評価のたたき台とした。

【課題】 授業内容によってはとても抽象的な文言になるため、プロンプトの工夫が必要である。

◆自動採点システムの利用

- ・自動採点システムを導入し、採点業務の大幅な時間短縮になった。現在、記号による解答に関してはAIで自動採点できる。数年内に文章による解答まで採点できることに期待したい。

【課題】 便利さを感じているが、解答用紙の初期設定に高いハードルを感じている教師が多い。

◆発表会等での意見の集約

- ・オンライン掲示板の活用により、参加者の意見の共有ができるだけでなく、表計算アプリにデータを集約し、生成AIによって意見を項目分けしたり、要約したりしてくれることで、すぐに意見をまとめることが可能となった。これまでアンケート集約や表計算アプリ等で手作業で行っていたことが、短時間でできる。

【課題】 一定の手順を踏めばいいので大変便利だが、生成AIに要約や項目立てをするためにプロンプトの工夫をする必要がある。